

一般社団法人日本内科学会

令和6年 定時総会

日 時：令和6年4月12日（金）13時開会  
場 所：東京都千代田区丸の内3丁目5番1号  
東京国際フォーラム ホールA  
議 長：南学正臣 理事長

議 題

1. 議事録署名人2名選任の件
2. 令和5年度 事業報告
3. 令和5年度 会計決算報告
4. 令和6年度 事業計画の件
5. 令和6年度 収支予算の件
6. 名誉会員および功労会員推薦の件
7. 令和6年度 理事選任の件
8. 令和6年度 監事選任の件
9. 令和6年度 評議員の件
10. 会員資格喪失の件
11. その他

## 【第2議案 資料】

### 令和5年度事業報告書

[令和5年2月1日より令和6年1月31日まで]

#### I. 事業の状況

##### 1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）

- 一般社団法人日本内科学会令和5年定時総会

開催日 令和5年4月14日（金）

会場 東京都・東京国際フォーラム 参加人数 39,975人（委任状含）

- 第120回日本内科学会講演会

会長 小室 一成（東京大学）

会期 令和5年4月14日（金）～令和5年4月16日（日）

会場 東京都・東京国際フォーラム

参加人数 45,647人（Web参加39,359人を含む）

会長講演、特別講演、招請講演5題、シンポジウム3題、パネルディスカッション、教育講演19題、一般演題240題、プレナリーセッション、第120回講演会記念講演、CPC、働き方改革・ダイバーシティ公開シンポジウム、「全人的医療」実践ワークショップ、日常診療の診断プロセスを考える講演会、内科救急セミナー2023、予防ワーキンググループ企画シンポジウム2023、地域医療シンポジウム2023、医学生・研修医・専攻医の日本内科学会ことはじめ2023 東京

- 第51回内科学の展望

会長 益崎 裕章（琉球大学）

開催日 令和5年12月3日（日）

会場 那覇市・那覇文化芸術劇場なは一と

参加人数 1,943人（会場参加85名、Web参加1,858名）

「生活習慣病をめぐる Interdisciplinary Medicine：病態解明と治療の進歩」をテーマに開催した。

- 支部の事業として行う学術集会（地方会）は、北海道、東北、関東、信越、東海、北陸、近畿、中国、四国および九州の10支部において計35回開催した。

参加人数 31,366人

##### 2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）

- 学会誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行した。

発行年月日	巻	号	発行部数
令和5年2月10日	112	2	113,000部
2月20日	112	臨時増刊	113,300部
3月10日	112	3	114,000部
4月10日	112	4	115,100部
5月10日	112	5	116,600部
6月10日	112	6	117,200部
7月10日	112	7	117,200部
8月10日	112	8	117,200部
9月10日	112	9	117,200部
10月10日	112	10	117,700部
11月10日	112	11	117,800部
12月10日	112	12	118,100部
令和6年1月10日	113	1	118,300部

- ・学術刊行物「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみで発行し、一般公開した。

3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）

- ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施した。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）

- ・第36回内科学会奨励賞（10名）の受賞者を表彰した。

桑田 威：「潰瘍性大腸炎における新規自己抗体」

村田 伸弘：「日本の COVID19 後遺症患者における心臓・肺血管障害に関する研究」

相良 匡昭：「2型糖尿病における血清可溶性 DPP-4 値は、エラストグラフィによる肝線維化の重症度および進行性 NASH の新たな指標 FAST スコアと関連する」

森 大輔：「保存期腎不全患者における尿カリウム排泄量が予後に与える影響」

西岡 憲亮：「新型コロナウイルス肺炎は肺炎球菌肺炎とどのように違うのか」

本田 晃：「本邦における特発性好酸球増加症候群に関する全国調査」

奥住 文美：「IP/RT-QuIC によるシヌクレノパチー疾患特異的血液アルファシヌクレインシードの検出」

大久保直紀：「関節リウマチ分子標的治療薬による骨代謝へのクラスエフェクト～FIRST registry より～」

藤本 康介：「腸内共生病原菌を標的とした GVHD の制御」

近藤 知大：「包括的がんゲノムプロファイリングにおける二次的所見疑いバリエーションの絞り込み基準」

5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）

- ・認定医を下記の通り認定した。

内科専門医：2,416名（うち1,990名が専門医機構の二次審査を経て認定：3月現在）  
総合内科専門医：1,334名

6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）

- ・生涯教育講演会を下記の通り開催した。

2023年度生涯教育講演会Aセッション

会長 筒井 裕之（九州大学）

開催日 令和5年7月9日（日）

会場 福岡市・福岡国際会議場

参加人数 2,781名（会場参加152名、Web参加2,629名）

2023年度生涯教育講演会Bセッション

会長 須田 隆文（浜松医科大学）

開催日 令和5年6月4日（日）

会場 浜松市・アクトシティ浜松

参加人数 3,436名（会場参加140名、Web参加3,269名）

2023年度生涯教育講演会Cセッション

会長 西岡 安彦（徳島大学）

開催日 令和5年7月2日（日）

会場 徳島市・あわぎんホール

参加人数 2,605名（会場参加69名、Web参加2,536名）

- ・各支部生涯教育講演会は10支部において計22回開催した。

参加人数 16,961人

- ・専門医部会企画による教育セミナーを10支部で計19回開催した。
- ・A・B・Cセッションの講演についてオンデマンド配信を行った。
- ・セルフトレーニング問題を実施した。

参加人数 4,368人

受講者数 1,573人

受講者数 22,445人

#### 7. 救急救命講習会の開催（定款第5条1項の5及び6）

- ・内科医の質の向上のため、下記の通り本会主催コースを開催した。

JMECC 通常コース：7回、受講者数69名

JMECC 指導者講習会：7回、受講者数83名

参考：その他主催の開催数

JMECC 通常コース：522回、受講者数：3,915名

JMECC 指導者講習会：18回、受講者数：154名

#### 8. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条1項の7）

- ・日本医学会連合、日本専門医機構、内科系学会社会保険連合、日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画した。

#### 9. 国際的な研究協力の推進（定款第5条1項の8）

- ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に参画した。

#### 10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動（定款第5条1項の9）

- ・禁煙推進学術ネットワークの活動に参画した。
- ・市民公開講座を下記の通り開催した。

開催日 令和5年3月21日（火・祝日）

会場 安田講堂（東京大学構内）

テーマ 『これからの「超高齢社会」と「健康長寿」』

参加人数 300人

#### 11. 新専門医制度の実施、運用（定款第5条1項の5及び10）

- ・新専門医制度の円滑な実施、運用に注力し、特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録、その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム（J-OSLER）の管理・運営を行った。

令和5年度内科専門研修プログラム

内科専門研修プログラム数 640プログラム

内科専攻医総数（令和5年度開始）2,855人

#### 12. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条1項の10）

- ・120周年記念誌の編集、発行を行った。
- ・WEBによる情報発信、各種コンテンツの提供、学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進した。
- ・日内会館の管理・運営等を行った。

## II. 庶務の概要

### 1. 総会

令和5年4月14日、東京都千代田区丸の内3-5-1 東京国際フォーラムにて令和5年定時総会を開催し、令和4年度事業報告、会計決算報告、令和5年度役員を選任等を審議決定した。

### 2. 役員に関する件

令和4年度をもって理事を任期満了となる稲垣暢也、奥村利勝、服部信孝、福田恵一、駒津光久、有馬 寛、中本安成、塩島一郎、吉治仁志、山本一博、下田和哉、三谷絹子と令和元年度をもって理事を辞任する張替秀郎に代わって、新任として高橋裕樹、片桐秀樹、黒川峰夫、四柳 宏、花岡正幸、勝野雅央、和田隆志、中川義久、藤原靖弘、三井良之、服部 登、宮崎泰司、柳田素子の計13名を選任した。

また、令和4年度をもって監事を任期満了となる梶波康二について、令和5年度も再任として梶波康二の1名を選任した。

### 3. 役員会等に関する件

役員会等について下記の通り開催した。

- (1) 評議員会 令和5年4月13日
- (2) 理事会 令和5年3月24日、4月14日（臨時）、5月24日、9月7日、  
12月25日
- (3) 会計監査会 令和5年3月9日

### 4. その他の委員会等

各種委員会等について下記の通り開催した。

- (1) 日内会誌編集委員会 3回、英文誌編集委員会 1回
- (2) 専門医制度審議会 4回
- (3) 学会在り方検討委員会 2回
- (4) 学術集会運営委員会 3回
- (5) 生涯教育委員会 2回
- (6) 総務委員会 3回
- (7) 財務・組織管理委員会 5回 ※別途WEB審議 1回
- (8) 医療安全委員会 1回 ※別途WEB審議 1回
- (9) 倫理委員会 2回
- (10) 利益相反委員会 1回
- (11) ダイバーシティ推進委員会 2回
- (12) 学術委員会 1回（Web審議）
- (13) 支部代表者会議 1回

### 5. 資格認定試験

下記の資格認定試験を実施した。

- (1) 第3回 内科専門医 資格認定試験
- (2) 第51回 総合内科専門医 資格認定試験

○会員状況

令和4年度末会員数	119,322名
令和5年度新入会員数	2,933名
令和5年度除退会員数	1,338名
令和5年度逝去会員数	309名
令和5年度末会員数	<u>120,608名</u>
前年度より	1,286名増
	(令和6年1月31日現在)

## 貸借対照表

令和6年1月31日現在

一般社団法人 日本内科学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,143,453,610	3,298,401,096	△ 1,154,947,486
棚卸資産	13,492,257	16,523,137	△ 3,030,880
未収会費	57,631,000	49,853,600	7,777,400
未収金	57,932,709	52,302,770	5,629,939
前払金	16,618,435	21,651,038	△ 5,032,603
流動資産合計	2,289,128,011	3,438,731,641	△ 1,149,603,630
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	104,015,710	96,679,749	7,335,961
修繕積立資産	170,000,000	150,000,000	20,000,000
減価償却引当資産	1,500,000,000	127,180,923	1,372,819,077
ソフトウエア	43,665,538	92,130,735	△ 48,465,197
特定資産合計	1,817,681,248	465,991,407	1,351,689,841
(2) その他固定資産			
建物	342,951,084	356,271,316	△ 13,320,232
建物付属設備	38,345,198	43,170,516	△ 4,825,318
什器備品	7,374,534	10,250,139	△ 2,875,605
土地	555,466,010	555,466,010	-
ソフトウエア	93,045,734	92,039,739	1,005,995
ソフトウエア仮勘定	12,320,000	-	12,320,000
長期貸付金	-	22,800,000	△ 22,800,000
その他固定資産合計	1,049,502,560	1,079,997,720	△ 30,495,160
固定資産合計	2,867,183,808	1,545,989,127	1,321,194,681
資産合計	5,156,311,819	4,984,720,768	171,591,051
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,169,033	625,290	1,543,743
未払費用	94,737,148	106,743,387	△ 12,006,239
前受金	8,302,169	5,718,669	2,583,500
前受会費	2,025,000	2,304,000	△ 279,000
預り金	12,254,568	14,327,189	△ 2,072,621
賞与引当金	2,950,000	2,780,000	170,000
未払法人税等	1,229,000	13,224,100	△ 11,995,100
未払消費税等	1,964,900	9,649,700	△ 7,684,800
流動負債合計	125,631,818	155,372,335	△ 29,740,517
2. 固定負債			
退職給付引当金	104,015,710	96,679,749	7,335,961
預り敷金	1,400,000	1,400,000	-
固定負債合計	105,415,710	98,079,749	7,335,961
負債合計	231,047,528	253,452,084	△ 22,404,556
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
負担金	36,640,997	78,355,750	△ 41,714,753
指定正味財産合計	36,640,997	78,355,750	△ 41,714,753
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	(36,640,997)	(78,355,750)	△ 41,714,753
2. 一般正味財産	4,888,623,294	4,652,912,934	235,710,360
(うち基本財産への充当額)	-	-	-
(うち特定資産への充当額)	(1,677,024,541)	(290,955,908)	1,386,068,633
正味財産合計	4,925,264,291	4,731,268,684	193,995,607
負債及び正味財産合計	5,156,311,819	4,984,720,768	171,591,051

# 正味財産増減計算書

令和 5年 2月 1日から令和 6年 1月31日まで

一般社団法人 日本内科学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	1,078,407,000	1,067,103,000	11,304,000
受取会費	1,078,407,000	1,067,103,000	11,304,000
事業収益	976,709,266	1,132,672,321	△ 155,963,055
受取講演会参加費	524,916,000	480,915,000	44,001,000
受取日内誌購読料	189,000	982,000	△ 793,000
受取広告掲載料	14,652,880	26,027,100	△ 11,374,220
受取認定試験受験料	136,830,000	271,620,000	△ 134,790,000
受取認定更新料	64,760,000	91,320,000	△ 26,560,000
受取セルフトレーニング受講料	52,503,000	49,013,000	3,490,000
受取問題集販売料	7,810,000	10,508,000	△ 2,698,000
専門医部会刊行物販売料(コンテ イズブック)	336,000	426,000	△ 90,000
受取貸貸料	26,071,500	26,016,500	55,000
受取共益費	5,034,528	5,034,528	-
会館雑収益	3,235,770	3,888,996	△ 653,226
受取救急講習会受講料	4,500,000	2,790,000	1,710,000
受取オンデマンド受講料	6,740,000	5,931,000	809,000
専門医部会刊行物販売料(一目瞭然)	228,000	261,000	△ 33,000
英文誌非会員課金収益	3,322,000	4,620,000	△ 1,298,000
受取救急販売料	26,730,330	45,550,197	△ 18,819,867
刊行物研修カリキュラム	63,000	72,000	△ 9,000
認定医・専門医試験過去問題集	22,647,000	23,257,000	△ 610,000
日内会誌転載利用許諾料	9,124,258	13,384,800	△ 4,260,542
J-O-S-L-E-R非会員システム利用料	1,788,000	2,429,000	△ 641,000
各支部地方会参加費収入	58,639,000	63,322,000	△ 4,683,000
共通講習e-learning受講料	5,445,000	4,160,200	1,284,800
専門医試験問題作成報酬	1,144,000	1,144,000	-
受取負担金	78,621,337	80,892,438	△ 2,271,101
システム開発費用	47,483,153	46,057,215	1,425,938
システム運用費用	31,138,184	34,835,223	△ 3,697,039
雑収益	16,389,296	7,625,962	8,763,334
受取利息	39,545	41,364	△ 1,819
有価証券利息	2,462,349	-	2,462,349
雑収益	13,887,402	7,584,598	6,302,804
経常収益計	2,150,126,899	2,288,293,721	△ 138,166,822
(2) 経常費用			
事業費	1,550,977,173	1,704,977,638	△ 154,000,465
給料手当	121,385,035	112,835,062	8,549,973
退職給付費用	7,054,595	6,068,765	985,830
福利厚生費	1,074,090	619,043	455,047
法定福利費	20,688,860	18,760,531	1,928,329
内科学会奨励賞	2,204,620	2,645,556	△ 440,936
会場費	151,710,723	216,314,214	△ 64,603,491
運営費	214,750,174	318,470,683	△ 103,720,509
ストーリーミング配信費	25,049,940	38,204,764	△ 13,154,824
委託手数料	2,739,440	5,205,420	△ 2,465,980
支部事業費	160,479,106	141,662,150	18,816,956
地方会冊子印刷費	8,971,375	7,909,343	1,062,032
地方会演題登録管理費	5,587,835	5,762,900	△ 175,065
機材備品費	596,200	110,000	486,200
インターネット維持拡充費	14,274,105	11,873,598	2,400,507
建物管理費	4,167,025	4,177,824	△ 10,799
雑誌発送費	129,871,651	128,022,956	1,848,695
電子ジャーナル費	52,358,319	52,060,800	297,519
専門医部会活動費	7,048,567	-	7,048,567
事務機器使用料	1,018,096	880,346	137,750
会議費	986,931	729,333	257,598
旅費交通費	18,257,876	17,947,210	310,666
通信運搬費	24,432,513	23,262,932	1,169,581
減価償却費	84,388,174	102,023,096	△ 17,634,922



消耗品費	2,836,166	1,374,066	1,462,100
消耗什器備品費	-	532,546	△ 532,546
印刷製本費	210,114,915	212,804,841	△ 2,689,926
委託費	122,509,875	130,573,670	△ 8,063,795
修繕費	4,573,426	1,370,834	3,202,592
光熱水料費	3,495,507	4,100,983	△ 605,476
賃借料	211,699	211,699	-
保険料	64,590	65,010	△ 420
支払手数料	27,785,268	25,962,344	1,822,924
諸謝金	38,772,734	38,657,503	115,231
租税公課	18,228,364	25,061,272	△ 6,832,908
書籍棚卸高	-	-	-
雑費	1,890,489	850,641	1,039,848
支部生涯教育講演会費	61,398,890	47,865,703	13,533,187
管理費	362,210,366	312,583,104	49,627,262
給料手当	54,790,634	54,576,009	214,625
退職給付費用	3,184,298	2,935,338	248,960
退職金	64,798	-	64,798
賞与引当金繰入額	2,950,000	2,780,000	170,000
福利厚生費	544,820	331,975	212,845
法定福利費	9,338,513	9,074,083	264,430
総会・評議員会	19,491,151	18,179,513	1,311,638
運営費	44,908	55,880	△ 10,972
会員ＩＣカード関連費	671,688	13,222,193	△ 12,550,505
インターネット維持拡充費	26,152,136	18,729,745	7,422,391
建物管理費	5,303,472	5,317,208	△ 13,736
事務機器使用料	677,242	911,613	△ 234,371
会議費	1,379,600	36,400	1,343,200
旅費交通費	3,252,416	3,211,406	41,010
通信運搬費	27,505,209	17,386,812	10,118,397
減価償却費	22,632,223	21,778,318	853,905
消耗品費	2,422,153	3,269,283	△ 847,130
消耗什器備品費	6,881,550	2,018,396	4,863,154
印刷製本費	41,854,752	-	41,854,752
委託費	56,845,256	76,199,947	△ 19,354,691
修繕費	5,760,524	1,744,696	4,015,828
光熱水料費	4,448,811	5,219,418	△ 770,607
賃借料	269,419	269,419	-
支払手数料	14,263,300	11,334,763	2,928,537
諸謝金	7,321,238	5,948,542	1,372,696
租税公課	6,351,928	5,874,427	477,501
支払負担金	19,066,758	18,847,934	218,824
雑費	2,317,969	642,686	1,675,283
貸倒引当金繰入額	16,423,600	12,687,100	3,736,500
経常費用計	1,913,187,539	2,017,560,742	△ 104,373,203
評価損益等調整前当期経常増減額	236,939,360	270,732,979	△ 33,793,619
評価損益等計			
当期経常増減額	236,939,360	270,732,979	△ 33,793,619
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	-	756,775	△ 756,775
経常外費用計	-	756,775	△ 756,775
当期経常外増減額	-	△ 756,775	756,775
税引前当期一般正味財産増減額	236,939,360	269,976,204	△ 33,036,844
法人税等	1,229,000	12,486,900	△ 11,257,900
当期一般正味財産増減額	235,710,360	257,489,304	△ 21,778,944
一般正味財産期首残高	4,652,912,934	4,395,423,630	257,489,304
一般正味財産期末残高	4,888,623,294	4,652,912,934	235,710,360
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金	5,768,400	13,390,850	△ 7,622,450
システム開発費用	△ 47,483,153	△ 46,057,215	△ 1,425,938
当期指定正味財産増減額	△ 41,714,753	△ 32,666,365	△ 9,048,388
指定正味財産期首残高	78,355,750	111,022,115	△ 32,666,365
指定正味財産期末残高	36,640,997	78,355,750	△ 41,714,753
III 正味財産期末残高	4,925,264,291	4,731,268,684	193,995,607

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
総平均法による原価法（収益性の低下による簿価切下げの方法）によっております。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券…償却原価法（定額法）を採用しております。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
建物…定額法によっております。  
建物付属設備、什器備品…定率法によっております。ただし、平成28年4月1日以降に取得した建物付属設備については、定額法によっております。  
ソフトウェア…定額法によっております。  
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。  
リース資産…所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産  
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。
- (4) 引当金の計上基準  
貸倒引当金…債権の貸倒に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権については個別の回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。  
財務諸表の表示は直接法によっております。  
賞与引当金…職員に対する賞与の支払いに備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上しております。  
退職給付引当金…職員に対する退職金の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に基づき計上しております。
- (5) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっております。

### 2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	96,679,749	10,238,893	2,902,932	104,015,710
修繕積立資産	150,000,000	20,000,000	-	170,000,000
減価償却引当資産	127,180,923	1,372,819,077	-	1,500,000,000
ソフトウェア	92,130,735	1,188,000	49,653,197	43,665,538
合 計	465,991,407	1,404,245,970	52,556,129	1,817,681,248

### 3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	当期末残高	（うち指定正味財産 からの充当額）	（うち一般正味財産 からの充当額）	（うち負債に対応す る額）
特定資産				
退職給付引当資産	104,015,710	(-)	(-)	(104,015,710)
修繕積立資産	170,000,000	(-)	(170,000,000)	(-)
減価償却引当資産	1,500,000,000	(-)	(1,500,000,000)	(-)
ソフトウェア	43,665,538	(36,640,997)	(7,024,541)	(-)
合 計	1,817,681,248	36,640,997	1,677,024,541	104,015,710

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりです。

（単位：円）

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	615,091,811	272,140,727	342,951,084
建物付属設備	202,172,147	163,826,949	38,345,198
什器備品	53,197,753	45,823,219	7,374,534
リース資産	18,278,880	18,278,880	-
合 計	888,740,591	500,069,775	388,670,816

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。  
(単位：円)

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権の 当期末残高
未収会費	82,899,000	25,268,000	57,631,000
未収金	57,932,709	-	57,932,709
合 計	140,831,709	25,268,000	115,563,709

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりです。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記 載区分
受取負担金						
運用負担金	サプス <sup>レ</sup> 学会等	-	31,138,184	31,138,184	-	一般正味財産
開発負担金	サプス <sup>レ</sup> 学会等	78,355,750	5,768,400	47,483,153	36,640,997	指定正味財産
合 計		78,355,750	36,906,584	78,621,337	36,640,997	

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	-
減価償却費計上による振替額	47,483,153
合 計	47,483,153

8. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

当法人は、従業員の退職給付に充てるため、非積立型の確定給付制度を採用しております。  
退職一時金制度では、退職給付として、給与と勤務期間に基づいた一時金を支給しております。  
なお、当法人が有する退職一時金制度は、簡便法により退職給付引当金及び退職給付費用を計算しております。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

退職給付引当金の期首残高	96,679,749
退職給付費用	10,238,893
退職給付の支払額	2,902,932
退職給付引当金の期末残高	104,015,710

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	10,238,893
②退職給付費用	10,238,893

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算にあたり、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法によっております。

9. 支部事業費の主な内訳は以下のとおりです。

(単位：円)

科 目	金 額
運営費	113,964,926
会場費	27,085,108
給料手当	5,887,138
その他	13,541,934
合 計	160,479,106

10. 賃貸等不動産に関する注記

(1) 賃貸不動産の状況に関する事項

当法人では法人の所有する会館（土地を含む。）を賃貸の用に供しております。

(2) 賃貸不動産の時価に関する事項

(単位：円)

貸借対照表計上額	当期末の時価
898,417,094	1,029,335,084

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額によっております。

(注2) 当期末の時価は、土地については主として固定資産税評価額に基づいて当法人で算定した金額によっており、建物については適正な帳簿価額によっております。

11. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人では設備更新等の財源の一部分を運用益によって賄うため、債券等により資産運用しております。

なお、デリバティブ取引は行わない方針です。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

減価償却引当資産は、債券を保有しており、発行体のリスク、市場価格の変動リスクにさらされています。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行っております。

②金融商品の内容及びそのリスク

発行体の状況を定期的に把握し、財務・組織管理委員会に報告いたします。

③市場リスクの管理

関連する市場の動向を把握し、運用状況を財務・組織管理委員会に報告いたします。

12. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりであります。

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
減価償却引当資産			
第28回みずほFG無担保社債(劣後特約付)	200,706,982	197,080,000	△ 3,626,982
第45回東京電力パワーグリッド社債	195,199,957	195,060,000	△ 139,957
第181回利付国債20年	191,699,810	183,220,000	△ 8,479,810
第166回利付国債20年	193,580,300	187,900,000	△ 5,680,300
ソフトバンク第24回無担保社債(新発)	100,000,000	99,740,000	△ 260,000
ソフトバンク第24回無担保社債(新発)	100,000,000	99,760,000	△ 240,000
合計	981,187,049	962,760,000	△ 18,427,049

## 附属明細書

### 1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため、附属明細書の記載を省略しております。

### 2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	22,020,400	25,268,000	13,176,000	8,844,400	25,268,000
賞与引当金	2,780,000	2,950,000	2,780,000	-	2,950,000
退職給付引当金	96,679,749	10,238,893	2,902,932	-	104,015,710




(注) 貸倒引当金の「当期減少額(その他)」欄の金額は、一般債権の貸倒実績率による洗替額8,844,000円です。

# 監査報告書

令和6年3月11日

一般社団法人 日本内科学会  
理事長 南学 正臣 殿

一般社団法人 日本内科学会

監事 梶波 康二   
監事 持田 智   
監事 北園 孝成 

私たち監事は、令和5年2月1日から令和6年1月31日までの令和5年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書その他理事の職務の執行について監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集および監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他の重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を読覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法によって、当該年度に係る事業報告及びその附属明細書を検討いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその附属明細書について検討いたしました。

## 2. 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、当法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

# 独立監査人の監査報告書

令和6年3月11日

一般社団法人日本内科学会

理事長 南 学 正 臣 殿

有限責任監査法人トーマツ  
東京事務所

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士

梁瀬 亮

## 監査意見

当監査法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第124条第2項第1号の規定に基づく監査に準じて、一般社団法人日本内科学会の令和5年2月1日から令和6年1月31日までの令和5年度の貸借対照表、損益計算書（公益法人会計基準に基づく「正味財産増減計算書」をいう。）及び財務諸表に対する注記並びに附属明細書（以下「財務諸表等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

## 監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「財務諸表等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

## その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告及びその附属明細書である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

当監査法人の財務諸表等に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、当監査法人はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

財務諸表等の監査における当監査法人の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と財務諸表等又は当監査法人が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

当監査法人は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、当監査法人が報告すべき事項はない。

## 財務諸表等に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。



財務諸表等を作成するに当たり、理事者は、継続組織の前提に基づき財務諸表等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に基づいて継続組織に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

#### 財務諸表等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての財務諸表等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、財務諸表等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 財務諸表等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 理事者が継続組織を前提として財務諸表等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続組織の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において財務諸表等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する財務諸表等の注記事項が適切でない場合は、財務諸表等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、法人は継続組織として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 財務諸表等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた財務諸表等の表示、構成及び内容、並びに財務諸表等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

#### 利害関係

法人と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上



## 貸借対照表内訳表

令和 6年 1月31日現在

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	138,419,285	-	2,005,034,325	-	2,143,453,610
棚卸資産	2,227,794	11,264,463	-	-	13,492,257
未収会費	-	-	57,631,000	-	57,631,000
未収金	9,803,561	-	48,129,148	-	57,932,709
前払金	4,070,582	-	12,547,853	-	16,618,435
その他会計		269,593,118		△269,593,118	-
法人会計			5,507,505,525	△5,507,505,525	-
流動資産合計	154,521,222	280,857,581	7,630,847,851	△5,777,098,643	2,289,128,011
2. 固定資産					
(2) 特定資産					
退職給付引当資産	-	-	104,015,710	-	104,015,710
修繕積立資産	-	-	170,000,000	-	170,000,000
減価償却引当資産	-	-	1,500,000,000	-	1,500,000,000
ソフトウェア	43,665,538	-	-	-	43,665,538
特定資産合計	43,665,538	-	1,774,015,710	-	1,817,681,248
(3) その他固定資産					
建物	-	105,168,095	237,782,989	-	342,951,084
建物付属設備	-	14,209,572	24,135,626	-	38,345,198
什器備品	-	1,520,298	5,854,236	-	7,374,534
土地	-	164,417,939	391,048,071	-	555,466,010
ソフトウェア	69,735,937	-	23,309,797	-	93,045,734
ソフトウェア仮勘定	-	-	12,320,000	-	12,320,000
その他固定資産合計	69,735,937	285,315,904	694,450,719	-	1,049,502,560
固定資産合計	113,401,475	285,315,904	2,468,466,429	-	2,867,183,808
資産合計	267,922,697	566,173,485	10,099,314,280	△5,777,098,643	5,156,311,819
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	-	-	2,169,033	-	2,169,033
未払費用	16,708,662	-	78,028,486	-	94,737,148
前受金	-	-	8,302,169	-	8,302,169
前受会費	-	-	2,025,000	-	2,025,000
預り金	147,649	8,184	12,098,735	-	12,254,568
賞与引当金	-	-	2,950,000	-	2,950,000
未払法人税等	-	-	1,229,000	-	1,229,000
未払消費税等	-	-	1,964,900	-	1,964,900
実施事業会計	5,777,098,643	-	-	△5,777,098,643	-
流動負債合計	5,793,954,954	8,184	108,767,323	△5,777,098,643	125,631,818
2. 固定負債					
退職給付引当金	-	-	104,015,710	-	104,015,710
預り敷金	-	1,400,000	-	-	1,400,000
固定負債合計	-	1,400,000	104,015,710	-	105,415,710
負債合計	5,793,954,954	1,408,184	212,783,033	△5,777,098,643	231,047,528
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産					
負担金	36,640,997	-	-	-	36,640,997
指定正味財産合計	36,640,997	-	-	-	36,640,997
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(36,640,997)	(-)	(-)	(-)	(36,640,997)
2. 一般正味財産	△5,562,673,254	564,765,301	9,886,531,247	-	4,888,623,294
(うち基本財産への充当額)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
(うち特定資産への充当額)	(-)	(-)	(1,677,024,541)	(-)	(1,677,024,541)
正味財産合計	△5,526,032,257	564,765,301	9,886,531,247	-	4,925,264,291
負債及び正味財産合計	267,922,697	566,173,485	10,099,314,280	△5,777,098,643	5,156,311,819



正味財産増減計算書内訳表  
令和5年 2月 1日から令和6年 1月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計						その他会計				法人会計	内部取引消去	合 計
	学会誌事業	専門医制度事業	学術講演会事業	生涯学習事業	支部事業	小 計	講演会企業展示事業	会館管理事業	その他の出版事業	小 計			
雑費	500,380	242,759	11,000	-	9,375	763,514	-	-	1,126,975	1,126,975	-	-	1,890,489
支部生涯教育講演会費	-	-	-	61,398,890	-	61,398,890	-	-	-	-	-	-	61,398,890
会場費	-	-	-	6,617,544	-	6,617,544	-	-	-	-	-	-	6,617,544
運営費	-	-	-	39,020,356	-	39,020,356	-	-	-	-	-	-	39,020,356
旅費交通費	-	-	-	3,379,524	-	3,379,524	-	-	-	-	-	-	3,379,524
通信運搬費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
消耗品費	-	-	-	6,000	-	6,000	-	-	-	-	-	-	6,000
支払手数料	-	-	-	11,520	-	11,520	-	-	-	-	-	-	11,520
印刷製本費	-	-	-	1,825,560	-	1,825,560	-	-	-	-	-	-	1,825,560
給与手当	-	-	-	3,441,779	-	3,441,779	-	-	-	-	-	-	3,441,779
諸謝金	-	-	-	7,096,607	-	7,096,607	-	-	-	-	-	-	7,096,607
雑費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
管理費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	362,210,366	-	362,210,366
給料手当	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	54,790,634	-	54,790,634
退職給付費用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,184,298	-	3,184,298
退職金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	64,798	-	64,798
賞与引当金繰入額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,950,000	-	2,950,000
福利厚生費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	544,820	-	544,820
法定福利費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9,338,513	-	9,338,513
総会・評議員会	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,491,151	-	19,491,151
運営費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	44,908	-	44,908
会員 I Cカード関連費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	671,688	-	671,688
インターネット維持拡充費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26,152,136	-	26,152,136
建物管理費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,303,472	-	5,303,472
事務機器使用料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	677,242	-	677,242
会議費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,379,600	-	1,379,600
旅費交通費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,252,416	-	3,252,416
通信運搬費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27,505,209	-	27,505,209
減価償却費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	22,632,223	-	22,632,223
消耗品費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,422,153	-	2,422,153
消耗什器備品費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,881,550	-	6,881,550
印刷製本費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	41,854,752	-	41,854,752
委託費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	56,845,256	-	56,845,256
修繕費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5,760,524	-	5,760,524
光熱水料費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4,448,811	-	4,448,811
賃借料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	269,419	-	269,419
支払手数料	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14,263,300	-	14,263,300
諸謝金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7,321,238	-	7,321,238
租税公課	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6,351,928	-	6,351,928
支払負担金	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19,066,758	-	19,066,758
雑費	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,317,969	-	2,317,969
貸倒引当金繰入額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16,423,600	-	16,423,600
経常費用計	421,753,271	398,985,350	310,172,682	164,160,475	199,344,000	1,494,415,778	-	35,572,382	26,304,013	61,876,395	362,210,366	△5,315,000	1,913,187,539
評価損益等調整前当期経常増減額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
評価損益等計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期経常増減額	△390,700,402	△83,127,013	154,444,528	△44,084,475	△138,440,439	△501,907,801	-	△1,230,584	8,802,806	7,572,222	731,274,939	-	236,939,360
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
(2) 経常外費用													
固定資産除却損	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
経常外費用計	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△390,700,402	△83,127,013	154,444,528	△44,084,475	△138,440,439	△501,907,801	-	△1,230,584	8,802,806	7,572,222	731,274,939	-	236,939,360
税引前当期一般正味財産増減額	△390,700,402	△83,127,013	154,444,528	△44,084,475	△138,440,439	△501,907,801	-	△1,230,584	8,802,806	7,572,222	731,274,939	-	236,939,360
法人税等	-	-	-	-	-	-	-	-	1,229,000	1,229,000	-	-	1,229,000
当期一般正味財産増減額	△390,700,402	△83,127,013	154,444,528	△44,084,475	△138,440,439	△501,907,801	-	△1,230,584	7,573,806	6,343,222	731,274,939	-	235,710,360
一般正味財産期首残高	△4,032,286,795	△267,454,419	1,127,733,246	△637,339,824	△1,251,417,661	△5,060,765,453	△23,403,706	358,320,642	223,505,143	558,422,079	9,155,256,308	-	4,652,912,934
一般正味財産期末残高	△4,422,987,197	△350,581,432	1,282,177,774	△681,424,299	△1,389,858,100	△5,562,673,254	△23,403,706	357,090,058	231,078,949	564,765,301	9,886,531,247	-	4,888,623,294
II 指定正味財産増減の部													
受取負担金	-	△41,714,753	-	-	-	△41,714,753	-	-	-	-	-	-	△41,714,753
システム開発費用	-	△41,714,753	-	-	-	△41,714,753	-	-	-	-	-	-	△41,714,753
当期指定正味財産増減額	-	△41,714,753	-	-	-	△41,714,753	-	-	-	-	-	-	△41,714,753
指定正味財産期首残高	-	78,355,750	-	-	-	78,355,750	-	-	-	-	-	-	78,355,750
指定正味財産期末残高	-	36,640,997	-	-	-	36,640,997	-	-	-	-	-	-	36,640,997
III 正味財産期末残高	△4,422,987,197	△313,940,435	1,282,177,774	△681,424,299	△1,389,858,100	△5,526,032,257	△23,403,706	357,090,058	231,078,949	564,765,301	9,886,531,247	-	4,925,264,291

## 財産目録

令和 6年 1月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金	手元保管	運転資金として	227,000
預金	普通預金	運転資金として	932,433,187
	みずほ銀行本郷支店	"	563,653,578
	みずほ銀行本郷支店	"	4,620,012
	みずほ銀行本郷支店	"	78,251,573
	みずほ銀行本郷支店	"	231,000
	みずほ銀行本郷支店	"	26,020,899
	みずほ銀行本郷支店	"	29,964,602
	みずほ銀行本郷支店	"	44,628,552
	みずほ銀行本郷支店	"	165,017
	みずほ銀行本郷支店	"	28,376,791
	三菱東京UFJ銀行本郷支店	運転資金として	17,390,409
	三菱UFJ信託銀行本店	"	584,493
	三菱UFJ信託銀行本店	"	126,976
	北海道銀行札幌北口支店	北海道支部	6,097,396
	七十七銀行大学病院前支店	東北支部	11,330,979
	みずほ銀行本郷支店	関東支部	40,609,384
	みずほ銀行本郷支店	信越支部	11,758,264
	三菱東京UFJ銀行鶴舞支店	東海支部	-
	北陸銀行小立野支店	北陸支部	7,420,847
	みずほ銀行本郷支店	近畿支部	13,025,850
	中国銀行清輝橋支店	中国支部	11,967,576
	四国銀行大津支店	四国支部	7,437,614
	福岡銀行県庁内支店	九州支部	28,771,375
	当座預金		4,666,846
	みずほ銀行本郷支店	運転資金として	4,666,846
	定期預金		1,203,197,710
	三菱UFJ信託銀行本店	運転資金として	45,537,646
	三菱東京UFJ銀行本郷支店	"	26,473,015
	みずほ銀行本郷支店	"	1,131,187,049
	郵便振替	運転資金として	2,928,867
棚卸資産			13,492,257
	書籍		13,159,846
	郵便切手等		332,411
未収会費		年会費令和3年度から令和5年度未収分	57,631,000
未収金			57,932,709
広告掲載料		日内会誌雑誌広告料	2,321,440
未収金		書籍販売・認定更新料等未入金	39,167,313
その他		クレジットほか	16,443,956
前払金			16,618,435
職員雇用保険料		2.3月分	526,000
10支部分		次年度地方会準備費	4,070,582
翌期以降経費		令和6年度に係る経費支払	12,021,853
流動資産合計			2,289,128,011

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(固定資産)				
特定資産				1,817,681,248
	退職給付引当資産	定期預金 みずほ銀行本郷支店	職員に対する退職金の支払いに備えるもの	104,015,710
	修繕積立資産	定期預金 みずほ銀行本郷支店	日内会館修繕分の積立金	170,000,000
	減価償却引当資産			1,500,000,000
		定期預金 みずほ銀行本郷支店		518,812,951
		第28回みずほFG無担保社債(劣後特約付)		200,706,982
		第45回東京電力パワーグリッド社債		195,199,957
		第181回利付国債20年		191,699,810
		第166回利付国債20年		193,580,300
		ソフトバンク第24回無担保社債(新発)		100,000,000
		ソフトバンク第24回無担保社債(新発)		100,000,000
その他固定資産	ソフトウェア	総合診療・サブスペ版J-OSLER		43,665,538
	建物	2764.05㎡ 地下1階地上8階建	日内会館 2.3.4.5.6階を使用 地下.2.6.7.8階を関連学会に賃貸	1,049,502,560 342,951,084
	建物付属設備	日内会館		38,345,198
	什器備品	日内会館		7,374,534
	土地	451.95㎡		555,466,010
	ソフトウェア			93,045,734
		プログラム開発	新制度専攻医受付	69,735,937
		会員管理ソフト等	会員管理等	23,309,797
	ソフトウェア仮勘定			12,320,000
固定資産合計				2,867,183,808
資産合計				5,156,311,819
(流動負債)				
	未払金	各事業に対応する未払額	1月経費分の未払	2,169,033
	未払費用	各事業に対応する未払額	1月経費分の未払	94,737,148
	前受金			8,302,169
		その他		5,710,000
	前受家賃	前受家賃	日内会館賃貸部分の2月分家賃	2,592,169
	前受会費	会費		2,025,000
		令和6年度会費前受分		1,890,000
		令和7年度会費前受分		135,000
	預り金			12,254,568
		源泉所得税	謝金等預り分	152,433
		給与源泉所得税	職員給与に係る預り金	387,015
		健康保険料	"	669,628
		厚生年金保険料	"	1,090,680
		住民税等	"	1,023,812
		その他	翌期分地方会参加費ほか	8,931,000
	賞与引当金			2,950,000
	未払法人税等		会館賃貸収入及び書籍販売分の法人税	1,229,000
	未払消費税等			1,964,900
流動負債合計				125,631,818
(固定負債)				
	退職給付引当金		職員に対する退職金の支払いに備えるもの	104,015,710
	預り敷金	ソフトバンクモバイル㈱	屋上アンテナ設置場所賃貸料に係る敷金	1,400,000
固定負債合計				105,415,710
負債合計				231,047,528
正味財産				4,925,264,291

## 正味財産増減計算書 支部別内訳表

### 参考資料

令和5年2月1日から令和6年1月31日まで

科 目	北海道支部	東北支部	関東支部	信越支部	東海支部	北陸支部	近畿支部	中国支部	四国支部	九州支部	合 計
I 一般正味財産増減の部											
1 経常増減の部											
(1) 経常収益											
本部からの繰入額	6,350,000	7,770,000	26,350,000	5,620,000	12,726,207	5,100,000	17,030,000	8,140,000	5,810,000	12,630,000	107,526,207
地方会参加費収入	3,494,000	3,678,000	19,864,000	2,266,000	4,358,000	2,575,000	12,046,000	2,450,000	1,454,000	6,454,000	58,639,000
雑収益	120	123	581	131	76	84	219	159	2,262,751	317	2,264,561
経常収益計	9,844,120	11,448,123	46,214,581	7,886,131	17,084,283	7,675,084	29,076,219	10,590,159	9,526,751	19,084,317	168,429,768
運営協議会等	433,290	1,814	117,390	607,001	175,418	198,882	533,463	445,864	856,984	264,925	3,635,031
地方会開催費	8,525,392	7,925,965	45,435,006	7,946,278	17,904,187	5,822,482	26,409,324	6,670,118	6,558,850	15,343,666	148,541,268
事務局運営費	2,143,840	956,786	3,355,727	779,807	1,560,698	751,040	1,343,497	701,507	797,049	1,227,856	13,617,807
経常費用計	11,102,522	8,884,565	48,908,123	9,333,086	19,640,303	6,772,404	28,286,284	7,817,489	8,212,883	16,836,447	165,794,106
当期経常増減額	△ 1,258,402	2,563,558	△ 2,693,542	△ 1,446,955	△ 2,556,020	902,680	789,935	2,772,670	1,313,868	2,247,870	2,635,662
当期一般正味財産増減額	△ 1,258,402	2,563,558	△ 2,693,542	△ 1,446,955	△ 2,556,020	902,680	789,935	2,772,670	1,313,868	2,247,870	2,635,662
一般正味期首残高	8,187,448	9,192,713	46,404,923	10,544,330	2,556,020	6,518,167	9,419,953	9,194,906	6,044,886	24,885,758	132,949,104
一般正味期末残高	6,929,046	11,756,271	43,711,381	9,097,375	0	7,420,847	10,209,888	11,967,576	7,358,754	27,133,628	135,584,766
II 正味財産期末残高	6,929,046	11,756,271	43,711,381	9,097,375	0	7,420,847	10,209,888	11,967,576	7,358,754	27,133,628	135,584,766

### 予算対比正味財産増減計算書

令和5年 2月 1日から令和6年 1月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	1,070,100,000	1,078,407,000	8,307,000	
受取会費	1,070,100,000	1,078,407,000	8,307,000	
事業収益	981,349,000	976,709,266	△ 4,639,734	
受取講演会参加費	480,850,000	524,916,000	44,066,000	年次講演会参加者増
受取日誌購読料	722,000	189,000	△ 533,000	
受取広告掲載料	24,500,000	14,652,880	△ 9,847,120	
受取認定試験受験料	185,760,000	136,830,000	△ 48,930,000	試験受験者減
受取認定更新料	71,750,000	64,760,000	△ 6,990,000	
受取セルフトレーニング受講料	50,000,000	52,503,000	2,503,000	
受取問題集販売料	11,115,000	7,810,000	△ 3,305,000	
専門医部会刊行物販売料(モデル「ジ」ブック)	390,000	336,000	△ 54,000	
受取賃貸料	26,006,000	26,071,500	65,500	
受取共益費	5,035,000	5,034,528	△ 472	
会館雑収益	3,360,000	3,235,770	△ 124,230	
受取救急講習会受講料	4,620,000	4,500,000	△ 120,000	
受取オンデマンド受講料	8,100,000	6,740,000	△ 1,360,000	
専門医部会刊行物販売料(一目瞭然)	237,000	228,000	△ 9,000	
英文誌非会員課金収益	4,000,000	3,322,000	△ 678,000	
受取救急2022販売料	15,660,000	26,730,330	11,070,330	2016からの買い換えほか
刊行物研修カリキュラム	60,000	63,000	3,000	
認定医・専門医試験過去問題集	18,000,000	22,647,000	4,647,000	
日内会誌転載利用許諾料	7,000,000	9,124,258	2,124,258	
J-O-S-L-E-R非会員システム利用料	-	1,788,000	1,788,000	
各支部地方会参加費収入	60,400,000	58,639,000	△ 1,761,000	
共通講習e-learning受講料	2,640,000	5,445,000	2,805,000	
専門医試験問題作成報酬	1,144,000	1,144,000	-	
受取負担金	70,434,760	78,621,337	8,186,577	
システム開発費用	40,414,000	47,483,153	7,069,153	
システム運用費用	30,020,760	31,138,184	1,117,424	
雑収益	8,320,000	16,389,296	8,069,296	
受取利息	-	39,545	39,545	
有価証券利息	-	2,462,349	2,462,349	
雑収益	8,320,000	13,887,402	5,567,402	
経常収益計	2,130,203,760	2,150,126,899	19,923,139	
(2) 経常費用				
事業費	1,680,110,241	1,550,977,173	△ 129,133,068	
給料手当	116,116,000	121,385,035	5,269,035	
退職給付費用	6,446,000	7,054,595	608,595	
福利厚生費	2,552,000	1,074,090	△ 1,477,910	
法定福利費	18,630,000	20,688,860	2,058,860	
内科学会奨励賞	2,700,000	2,204,620	△ 495,380	
会場費	165,880,000	151,710,723	△ 14,169,277	試験会場縮小、託児会場費削減 等
運営費	210,478,220	214,750,174	4,271,954	
ストリーミング配信費	36,292,000	25,049,940	△ 11,242,060	講演会分前年度の仕様踏襲のため
委託手数料	5,000,000	2,739,440	△ 2,260,560	
支部事業費	160,775,000	160,479,106	△ 295,894	
地方会冊子印刷費	8,600,000	8,971,375	371,375	
地方会演題登録管理費	6,300,000	5,587,835	△ 712,165	
機材備品費	308,000	596,200	288,200	
インターネット維持拡充費	24,221,287	14,274,105	△ 9,947,182	
建物管理費	4,011,000	4,167,025	156,025	
雑誌発送費	138,450,000	129,871,651	△ 8,578,349	
電子ジャーナル費	53,848,845	52,358,319	△ 1,490,526	
専門医部会活動費	4,980,000	7,048,567	2,068,567	
事務機器使用料	1,010,000	1,018,096	8,096	
会議費	3,408,000	986,931	△ 2,421,069	
旅費交通費	31,864,700	18,257,876	△ 13,606,824	各種会議のZoom開催による交通費減
通信運搬費	30,265,680	24,432,513	△ 5,833,167	
減価償却費	109,900,367	84,388,174	△ 25,512,193	会員システム等未検収
消耗品費	10,375,000	2,836,166	△ 7,538,834	
消耗什器備品費	1,350,000	-	△ 1,350,000	
印刷製本費	235,580,100	210,114,915	25,465,185	雑誌印刷代減
委託費	140,410,992	122,509,875	△ 17,901,117	派遣スタッフ費用減・校正費用減
修繕費	8,108,000	4,573,426	△ 3,534,574	
光熱水料費	3,660,000	3,495,507	△ 164,493	
賃借料	204,000	211,699	7,699	
保険料	270,000	64,590	△ 205,410	
支払手数料	28,907,050	27,785,268	△ 1,121,782	
諸謝金	42,355,000	38,772,734	△ 3,582,266	
租税公課	15,010,000	18,228,364	3,218,364	
書籍棚卸高	-	-	-	
雑費	3,360,000	1,890,489	△ 1,469,511	
支部生涯教育講演会費	48,483,000	61,398,890	12,915,890	web開催から一部ハイブリット開催シフトのため
管理費	390,048,093	362,210,366	△ 27,837,727	
給料手当	65,884,000	54,790,634	△ 11,093,366	退職者を派遣スタッフで補充
退職給付費用	3,654,000	3,184,298	△ 469,702	
退職金	-	64,798	64,798	
賞与引当金繰入額	-	2,950,000	2,950,000	
福利厚生費	1,998,000	544,820	△ 1,453,180	
法定福利費	10,570,000	9,338,513	△ 1,231,487	
総会・評議員会	33,547,000	19,491,151	△ 14,055,849	懇親会中止
運営費	-	44,908	44,908	
会員ICカード関連費	17,323,000	671,688	△ 16,651,312	前期前倒し購入
インターネット維持拡充費	37,315,816	26,152,136	△ 11,163,680	システム・ライセンス使用料減
建物管理費	4,952,640	5,303,472	350,832	
事務機器使用料	1,000,000	677,242	△ 322,758	
会議費	1,000,000	1,379,600	379,600	
旅費交通費	5,839,000	3,252,416	△ 2,586,584	
通信運搬費	19,156,500	27,505,209	8,348,709	
減価償却費	20,218,137	22,632,223	2,414,086	
消耗品費	5,068,000	2,422,153	△ 2,645,847	
消耗什器備品費	8,882,400	6,881,550	△ 2,000,850	
印刷製本費	40,000,000	41,854,752	1,854,752	
委託費	46,458,200	56,845,256	10,387,056	OSアップデート、システムコンサルティング費用
修繕費	10,450,000	5,760,524	△ 4,689,476	
光熱水料費	4,680,000	4,448,811	△ 231,189	
賃借料	270,000	269,419	△ 581	
支払手数料	16,097,400	14,263,300	△ 1,834,100	
諸謝金	8,046,000	7,321,238	△ 724,762	
租税公課	5,820,000	6,351,928	531,928	
支払負担金	19,685,000	19,066,758	△ 618,242	
雑費	2,133,000	2,317,969	184,969	
貸倒引当金繰入額	-	16,423,600	16,423,600	

経常費用計	2,070,158,334	1,913,187,539	△ 156,970,795
評価増益等調整前当期経常増減額	60,045,426	236,939,360	176,893,934
評価増益等計	-	-	-
当期経常増減額	60,045,426	236,939,360	176,893,934
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
税引前当期一般正味財産増減額	60,045,426	236,939,360	176,893,934
法人税等	-	1,229,000	1,229,000
当期一般正味財産増減額	60,045,426	235,710,360	175,664,934
一般正味財産期首残高	-	4,652,912,934	-
一般正味財産期末残高	-	4,888,623,294	-
II 指定正味財産増減の部			
受取負担金	-	△ 41,714,753	-
システム開発費用	-	△ 41,714,753	-
当期指定正味財産増減額	-	△ 41,714,753	-
指定正味財産期首残高	-	78,355,750	-
指定正味財産期末残高	-	36,640,997	-
III 正味財産期末残高	-	4,925,264,291	-



## 【第4議案資料】

### 令和6年度事業計画書

[令和6年2月1日より令和7年1月31日まで]

1. 学術講演会、研究会等の開催（定款第5条1項の1）
  - ・一般社団法人日本内科学会令和6年定時総会を下記の通り行う。
    - 開催日 令和6年4月12日（金）
    - 会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 40,600人（委任状含）
  - ・第121回日本内科学会講演会を下記の通り行う。
    - 会長 渥美 達也（北海道大学）
    - 会期 令和6年4月12日（金）～令和6年4月14日（日）
    - 会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 43,000人（Web配信含）
    - テーマ ひとをみる、おしえる、実行する
    - 会長講演、特別講演、招請講演5題、シンポジウム3題、パネルディスカッション、教育講演18題、一般演題223題、CPC、医学生・研修医・専攻医を対象とした企画、働き方改革・ダイバーシティ公開シンポジウム等
  - ・第52回内科学の展望を下記の通り行う。
    - 会長 吉治 仁志（奈良県立医科大学）
    - 開催日 令和7年1月19日（日）
    - 会場 奈良市・なら100年会館 参加予定者数 2,500人（Web配信含）
    - テーマ 未定
  - ・支部の事業として行う学術集会（地方会）は、北海道、東北、関東、信越、東海、北陸、近畿、中国、四国および九州の10支部において35回開催する。
    - 参加予定者数 26,000人（Web配信含）
2. 学会誌、学術図書等の発行（定款第5条1項の2）
  - ・和文誌「日本内科学会雑誌」を下記の通り発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数
令和6年2月10日	113	2	115,200部
2月20日	113	臨時増刊	115,400部
3月10日	113	3	116,300部
4月10日	113	4	117,600部
5月10日	113	5	119,200部
6月10日	113	6	119,800部
7月10日	113	7	119,800部
8月10日	113	8	119,800部
9月10日	113	9	119,800部
10月10日	113	10	120,300部
11月10日	113	11	120,300部
12月10日	113	12	120,500部
令和6年1月10日	114	1	120,700部
  - ・英文誌「Internal Medicine」は電子ジャーナルのみの発行（年24回）とし、一般公開する。
3. 研究及び調査の実施（定款第5条1項の3）
  - ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修に必要な一定規模と教育環境を有する施設の調査を実施する。

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第5条1項の4）
  - ・第37回内科学会奨励賞を表彰する。
  
5. 認定医及び認定施設の認定（定款第5条1項の5）
  - ・資格認定試験を下記の通り行う。
    - 第4回 内科専門医 資格認定試験  
実施日 令和6年5月26日（日）  
会場 横浜、神戸の2地域に試験会場を設ける予定
    - 第52回 総合内科専門医 資格認定試験  
実施日 令和6年11月10日（日）  
※夏期に目立つ気象災害リスクを避けるため、試験実施時期を従来の9月より変更する。  
会場 横浜、大阪の2地域に試験会場を設ける予定
  - ・内科専門医および総合内科専門医の臨床研修を行う教育施設を調査に基づき認定審査する。
  
6. 生涯学習活動の推進（定款第5条1項の6）
  - ・生涯教育講演会を下記の通り開催する。
    - 2024年度生涯教育講演会Aセッション  
会長 猪阪 善隆（大阪大学）  
開催日 令和6年5月12日（日）  
会場 大阪市・大阪国際会議場 参加予定者数 3,100人（Web配信含）
    - 2024年度生涯教育講演会Bセッション  
会長 有馬 寛（名古屋大学）  
開催日 令和6年7月21日（日）  
会場 名古屋市・名古屋市公会堂 参加予定者数 3,100人（Web配信含）
    - 2024年度生涯教育講演会Cセッション  
会長 柴垣 有吾（聖マリアンナ医科大学）  
開催日 令和6年6月23日（日）  
会場 東京都・東京国際フォーラム 参加予定者数 3,100人（Web配信含）
  - ・各支部生涯教育講演会は10支部において22回開催する。  
参加予定者数 14,960人（Web配信含）
  - ・セルフトレーニング問題を実施する。 参加予定者数 22,000人
  - ・会員の生涯教育のための生涯教育システムの運用  
（講演会のオンデマンド配信、セルフトレーニング問題の受講を含む）
  
7. 救急救命講習会の開催（定款第5条1項の5及び6）
  - ・内科医の質の向上のための救急救命講習会を7回、指導者講習会を7回開催する。
  
8. 関連学術団体との連絡及び協力（定款第5条1項の7）
  - ・日本医学会連合、日本専門医機構、内科系学会社会保険連合、日本医療安全調査機構等の活動に積極的に参画する。
  
9. 国際的な研究協力の推進（定款第5条1項の8）
  - ・国際内科学会及び米国内科学会の活動に積極的に参画する。

10. 社会に対する内科学の進歩の普及及び医療への啓発活動（定款第5条1項の9）

- ・禁煙推進学術ネットワークの活動に参画する。

- ・市民公開講座を下記の通り開催する。

テーマ 科学の進歩と未来の医療：2048年の医療はこうなる？

開催日 令和6年3月20日（水・祝日）

会場 札幌市・かでのアスビックホール

11. 新専門医制度の実施、運用（定款第5条1項の5及び10）

- ・新専門医制度の円滑な実施、運用に注力する。特に内科専攻医の研修履歴及び実績の登録、その評価と専攻医のさらなる育成など専攻医登録評価システム（J-OSLER）を活用し管理・運営を行う。

12. その他目的を達成するために必要な事業（定款第5条1項の10）

- ・内科の重要性について、広く一般市民や若手医師に向けて広報活動を推進していく。

- ・情報化の検討・推進

Webによる情報発信、各種コンテンツの提供、学会業務のシステム化などの情報化を段階的に推進する。

- ・日内会館の管理・運営等

【第5議案資料】

令和6年度収支予算書（正味）

令和6年 2月 1日から令和7年 1月31日まで

（単位：円）

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算
I 一般正味財産増減の部		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
受取会費	1,094,040,000	1,070,100,000
受取会費	1,094,040,000	1,070,100,000
事業収益	1,017,751,500	981,349,000
受取講演会参加費	534,430,000	480,850,000
受取展示関係費	-	-
地方会参加費収入	52,000,000	60,400,000
受取日誌購読料	678,000	722,000
受取広告掲載料	23,600,000	24,500,000
日誌転載許諾料	5,000,000	7,000,000
受取認定試験受験料	141,000,000	185,760,000
受取認定更新料	82,845,000	71,750,000
受取セルフトレーニング受講料	52,000,000	50,000,000
受取問題集販売料	27,360,000	11,115,000
専門医部会刊行物販売料(コメンディーズブック)	360,000	390,000
受取賃貸料	26,012,000	26,006,000
受取共益費	5,040,000	5,035,000
会館雑収益	4,260,000	3,360,000
受取救急講習会受講料	4,620,000	4,620,000
受取オンデマンド受講料	6,400,000	8,100,000
専門医部会刊行物販売料(一目瞭然)	180,000	237,000
英文誌非会員課金収益	4,000,000	4,000,000
受取救急2022販売料	21,487,500	15,660,000
刊行物研修カリキュラム	15,000	60,000
刊行物内科指導医の手引き	-	-
専門医試験報酬	1,144,000	1,144,000
J-OSLER使用料	-	-
ベッドサイドエコー講習料	900,000	-
共通講習受講料	4,620,000	2,640,000
認定医・専門医試験過去問題集	19,800,000	18,000,000
受取負担金	54,057,000	70,434,760
システム運用費用	25,999,000	30,020,760
システム構築費用	28,058,000	40,414,000
雑収益	17,015,000	13,635,000
受取利息	30,000	-
雑収益	16,985,000	13,635,000
経常収益計	2,182,863,500	2,135,518,760
(2) 経常費用		
事業費	1,650,361,309	1,685,425,241
給料手当	123,437,000	116,116,000
退職給付費用	5,883,000	6,446,000
法定福利費	2,370,000	18,630,000
福利厚生費	20,280,000	2,552,000
内科学会奨励賞	2,500,000	2,700,000
会場費	156,700,000	165,880,000
運営費	232,004,810	210,728,220
ストーリーミング配信費	28,477,000	36,292,000
支部事業費	167,370,000	166,090,000
地方会冊子印刷	9,055,000	8,600,000
地方会演題登録管理費	6,300,000	6,300,000
支部生涯教育	65,867,000	48,483,000
機材備品費	308,000	308,000
建物管理費	4,011,000	4,011,000
雑誌発送費	130,650,000	138,450,000
電子ジャーナル費	53,848,845	53,848,845
委託手数料	4,720,000	5,000,000
事務機器使用料	854,000	1,010,000
会議費	2,343,000	4,958,000
旅費交通費	36,879,700	33,444,700
通信運搬費	23,180,970	30,265,680

# 令和6年度収支予算書（正味）

令和6年 2月 1日から令和7年 1月31日まで

(単位:円)

科 目	令和6年度予算	令和5年度予算
減価償却費	62,882,000	109,900,367
消耗品費	10,399,700	10,375,000
消耗什器備品費	1,350,000	1,350,000
印刷製本費	220,176,094	235,580,100
インターネット維持拡充費	24,290,851	24,221,287
委託費	142,006,374	140,410,992
修繕費	8,253,000	8,108,000
水道光熱費	3,660,000	3,660,000
賃借料	204,000	204,000
保険料	270,000	270,000
支払手数料	31,224,965	29,007,050
諸謝金	48,165,000	43,855,000
租税公課	18,410,000	15,010,000
雑費	2,030,000	3,360,000
管理費	432,043,308	390,048,093
給料手当	59,163,000	65,884,000
退職給付費用	2,817,000	3,654,000
法定福利費	9,720,000	10,570,000
福利厚生費	1,680,000	1,998,000
総会・評議員会	34,741,000	33,547,000
会員 I Cカード関連費	17,495,500	17,323,000
運営費	15,000,000	-
インターネット維持拡充費	35,450,803	37,315,816
建物管理費	4,800,000	4,952,640
事務機器使用料	1,000,000	1,000,000
会議費	2,000,000	1,000,000
旅費交通費	5,704,000	5,839,000
通信運搬費	19,480,000	19,156,500
減価償却費	21,627,000	20,218,137
消耗品費	5,220,000	5,068,000
消耗什器備品費	3,250,000	8,882,400
印刷製本費	0	40,000,000
委託費	97,299,630	46,458,200
修繕費	10,504,000	10,450,000
水道光熱費	4,680,000	4,680,000
賃借料	252,000	270,000
支払手数料	25,024,375	16,097,400
諸謝金	9,496,000	8,046,000
租税公課	6,150,000	5,820,000
支払負担金	19,675,000	19,685,000
雑費	1,633,000	2,133,000
貸倒引当金繰入	18,181,000	-
経常費用計	2,082,404,617	2,075,473,334
評価損益等調整前当期経常増減額		
評価損益等計		
当期経常増減額	100,458,883	60,045,426
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益		
経常外収益計		
(2) 経常外費用		
経常外費用計		
当期経常外増減額		
税引前当期一般正味財産増減額		
法人税等		
当期一般正味財産増減額	100,458,883	60,045,426

# 令和6年度収支予算書内訳表（正味）

令和6年 2月 1日から令和7年 1月31日まで

(単位:円)

科 目	学会誌	専門医制度	学術講演会事業	生涯学習事業	支部事業	会館管理事業	その他の出版	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
受取会費								1,094,040,000	1,094,040,000
受取会費								1,094,040,000	1,094,040,000
事業収益	33,278,000	254,044,000	443,050,000	149,780,000	52,000,000	35,312,000	50,287,500	-	1,017,751,500
受取講演会参加費			443,050,000	91,380,000					534,430,000
地方会参加費収入					52,000,000				52,000,000
受取日誌購読料	678,000								678,000
受取広告掲載料	23,600,000								23,600,000
日誌転載許諾料	5,000,000								5,000,000
受取認定試験受験料		141,000,000							141,000,000
受取認定更新料		82,845,000							82,845,000
受取セルフトレーニング受講料				52,000,000					52,000,000
受取問題集販売料							27,360,000		27,360,000
専門医部会刊行物販売料(コメント・イメージブック)							360,000		360,000
受取賃貸料						26,012,000			26,012,000
受取共益費						5,040,000			5,040,000
会館雑収益						4,260,000			4,260,000
受取救急講習会受講料		4,620,000							4,620,000
受取オンデマンド受講料				6,400,000					6,400,000
専門医部会刊行物販売料(一目瞭然)							180,000		180,000
英文誌非会員課金収益	4,000,000								4,000,000
受取救急2022販売料							21,487,500		21,487,500
刊行物研修カリキュラム		15,000							15,000
刊行物内科指導医の手引き									-
専門医試験報酬		1,144,000							1,144,000
J-OSLER使用料									-
ベッドサイドエコー講習料							900,000		900,000
共通講習受講料		4,620,000							4,620,000
認定医・専門医試験過去問題集		19,800,000							19,800,000
受取負担金		54,057,000							54,057,000
システム運用費用		25,999,000							25,999,000
システム構築費用		28,058,000							28,058,000
雑収益	1,300,000	20,000	400,000	-	-	-	-	15,295,000	17,015,000
受取利息								30,000	30,000
雑収益	1,300,000	20,000	400,000					15,265,000	16,985,000
経常収益計	34,578,000	308,121,000	443,450,000	149,780,000	52,000,000	35,312,000	50,287,500	1,109,335,000	2,182,863,500
(2) 経常費用									
事業費	435,520,845	420,668,234	316,975,500	177,814,810	213,289,000	38,243,600	47,849,320		1,650,361,309
給料手当	20,999,000	54,415,000	9,495,000	14,790,000	8,400,000	7,121,000	8,217,000		123,437,000
退職給付費用	1,001,000	2,593,000	453,000	705,000	400,000	339,000	392,000		5,883,000
福利厚生費	403,000	1,044,000	183,000	284,000	161,000	137,000	158,000		2,370,000
法定福利費	3,450,000	8,940,000	1,560,000	2,430,000	1,380,000	1,170,000	1,350,000		20,280,000
内科学会奨励賞			2,500,000						2,500,000
会場費		54,750,000	91,500,000	9,450,000	1,000,000				156,700,000
運営費		29,104,810	164,800,000	34,000,000	3,400,000		700,000		232,004,810
ストーリーミング配信費		3,210,000	9,632,000	12,835,000	2,800,000				28,477,000
支部事業費					167,370,000				167,370,000
地方会冊子印刷					9,055,000				9,055,000
地方会演題登録管理費					6,300,000				6,300,000
支部生涯教育				65,867,000					65,867,000
機材備品費		308,000							308,000
建物管理費						4,011,000			4,011,000
雑誌発送費	130,650,000								130,650,000
電子ジャーナル費	53,848,845								53,848,845
委託手数料	4,720,000								4,720,000
事務機器使用料	140,000	396,000	168,000	150,000					854,000
会議費	50,000	425,000	368,000	500,000	800,000		200,000		2,343,000
旅費交通費	3,083,000	20,287,700	3,787,000	3,246,000	2,603,000	215,000	3,658,000		36,879,700
通信運搬費	750,000	16,871,560	312,000	4,616,410	520,000		111,000		23,180,970
減価償却費		56,482,000				6,400,000			62,882,000

# 令和6年度収支予算書内訳表（正味）

令和6年 2月 1日から令和7年 1月31日まで

(単位:円)

科 目	学会誌	専門医制度	学術講演会事業	生涯学習事業	支部事業	会館管理事業	その他の出版	法人会計	合計
消耗品費	200,000	7,375,700	224,000	2,360,000		240,000			10,399,700
消耗什器備品費		700,000		150,000		500,000			1,350,000
印刷製本費	170,000,000	21,572,094	10,064,000	3,540,000			15,000,000		220,176,094
インターネット維持拡充費		24,290,851							24,290,851
委託費	25,000,000	81,321,054	1,000,000	14,714,000	9,060,000	384,000	10,527,320		142,006,374
修繕費						8,253,000			8,253,000
水道光熱費						3,660,000			3,660,000
賃借料						204,000			204,000
保険料		70,000				200,000			270,000
支払手数料		8,279,465	16,489,500	4,180,400	30,000	9,600	2,236,000		31,224,965
諸謝金	20,826,000	18,422,000	4,120,000	3,497,000			1,300,000		48,165,000
租税公課		9,010,000				5,400,000	4,000,000		18,410,000
雑費	400,000	800,000	320,000	500,000	10,000				2,030,000
管理費								432,043,308	432,043,308
給料手当								59,163,000	59,163,000
退職給付費用								2,817,000	2,817,000
法定福利費								9,720,000	9,720,000
福利厚生費								1,680,000	1,680,000
総会・評議員会								34,741,000	34,741,000
会員ICカード関連費								17,495,500	17,495,500
運営費								15,000,000	15,000,000
インターネット維持拡充費								35,450,803	35,450,803
建物管理費								4,800,000	4,800,000
事務機器使用料								1,000,000	1,000,000
会議費								2,000,000	2,000,000
旅費交通費								5,704,000	5,704,000
通信運搬費								19,480,000	19,480,000
減価償却費								21,627,000	21,627,000
消耗品費								5,220,000	5,220,000
消耗什器備品費								3,250,000	3,250,000
印刷製本費								-	-
委託費								97,299,630	97,299,630
修繕費								10,504,000	10,504,000
水道光熱費								4,680,000	4,680,000
賃借料								252,000	252,000
支払手数料								25,024,375	25,024,375
諸謝金								9,496,000	9,496,000
租税公課								6,150,000	6,150,000
支払負担金								19,675,000	19,675,000
雑費								1,633,000	1,633,000
貸倒引当金繰入								18,181,000	18,181,000
経常費用計	435,520,845	420,668,234	316,975,500	177,814,810	213,289,000	38,243,600	47,849,320	432,043,308	2,082,404,617
評価損益等調整前当期経常増減額									
評価損益等計									
当期経常増減額	△400,942,845	△112,547,234	126,474,500	△28,034,810	△161,289,000	△2,931,600	2,438,180	677,291,692	100,458,883
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
経常外収益計									
(2) 経常外費用									
経常外費用計									
当期経常外増減額									
税引前当期一般正味財産増減額									
法人税等									
当期一般正味財産増減額	△400,942,845	△112,547,234	126,474,500	△28,034,810	△161,289,000	△2,931,600	2,438,180	677,291,692	100,458,883

【第6議案 資料】

名誉会員に推薦する候補者名

池田 修一  
伊藤 貞嘉  
金倉 讓  
楠 進  
下瀬川 徹  
代田 浩之  
田中 榮司  
中西 洋一  
三森 経世  
渡辺 守

[五十音順]

功労会員に推薦する候補者

安西 慶三 中尾 一彦  
生坂 政臣 中村 文隆  
石岡千加史 成田 一衛  
伊東 秀文 針谷 正祥  
稲垣 暢也 平田 健一  
岩野 正之 正木 勉  
浮村 聡 松村 到  
岡崎 仁昭 三谷 絹子  
奥村 利勝 村上 和成  
高橋 良輔 矢富 裕  
谷澤 幸生 横山 彰仁  
坪井 義夫 楽木 宏実  
戸邊 一之

[五十音順]



令和6年度（2024年度）理事・監事・委員等一覧

役職・支部名	理事・監事	専門医制度審議会委員	学会在り方検討委員会委員	生涯教育委員会委員	総務委員会委員	財務・組織管理委員会委員	学術誌編集委員会委員
理事長		担当理事の委員 次回理事会で選任 審議会会長 審議会副会長	担当理事の委員 次回理事会で選任	担当理事の委員 次回理事会で選任	担当理事の委員 次回理事会で選任 規程第3条2項による委員 *任期2年 令和7年4月 沖永 寛子 坂田 泰史 竹中 克斗 猶木 克彦 西山 和利	規程第4条1項1号による理事からの委員 *任期2年 黒川 峰夫 次回理事会でもう1名は選任 規程第4条1項2号による評議員からの委員 *任期2年 令和8年4月 石原 寿光 横尾 隆	担当理事の委員 次回理事会で選任 日内会誌 英文誌 編集主任 高橋 和久 Editor in chief 清水 渉 編集副主任 阿古 潤哉 坂本 直哉 Managing Editor 磯本 一人 松永 和人 編集委員 Associate Editor
北海道	高橋 裕樹	○渥美 達也 久原 真	小船 雅義	野津 司	規程第3条3項による理事長が推薦する委員 *任期2年 令和7年4月 塩谷 昭子 中島亜矢子	規程第3条1号による理事からの委員 次回理事会で選任 規程第3条2号による委員12名 *任期 令和7年4月 安齊 俊久 伊藤 義彰 高折 晃史 長沼 誠 *任期 令和8年4月 下田 和哉 (欠員1名) 藤尾 圭志 綿田 裕孝 *任期 令和9年4月 評議員会にて選任	浅沼 克彦 石井 秀樹 奥村 恭男 川畑 仁人 今野 哲 堺田 惠美子 新崎 信一郎 杉江 和馬 鈴木 亮 関島 健二 関島 良樹 玉井 佳子 中川 勇人 橋本 正良 濱口 杉大 福田いずみ 前門 任 宮崎 泰 室 繁郎 山内 高弘 山本 和子 横尾 隆
東北	片桐 秀樹	○飯島 克則 風間順一郎 安田 聡	石垣 泰	正宗 淳			
関東	黒川 峰夫 ◎戸田 達史 ◎福永 興吉 ◎藤城 光弘 四柳 宏	○池田 隆徳 大西真由美 猿田 雅之 須永 真志 藤尾 圭志	加藤 直也 菅野 義彦 酒井 謙亮 鈴木 亮	安田 和基	規程第3条1号による理事長が指名する委員	規程第3条3号による会長推薦の委員 *任期1年 次回理事会で選任	
信越	花岡 正幸	○梅村 武司 菊地 利明	関島 良樹	寺井 崇二	規程第3条1号による理事長が指名する委員		
東海	◎飯田 真介 勝野 雅央	○今泉 和良 俵 功 森田 浩之	天野 哲也	大倉 宏之	規程第3条1号による理事長が指名する委員		
北陸	和田 隆志	○石塚 全 中辻 裕司	篁 俊成	熊代 尚記	規程第3条1号による理事長が指名する委員		
近畿	中川 義久 藤原 靖弘 三井 良之	○倉田 宝保 小山英則 妹尾 浩 保仙 直毅 吉治 仁志	今川 彰久 高折 晃史	北野 雅之	規程第3条1号による理事長が指名する委員		
中国	服部 登	磯部 威 ○大塚文男 花島 律子	塩谷 昭子	松永 和人	規程第3条1号による理事長が指名する委員		
四国	◎佐田 政隆	和泉 唯信 ○日浅 陽一	藤本 新平	大八木 保政	*任期2年 令和8年4月 上野 義之 坂田 泰史 寺内 康夫 藤尾 圭志		
九州	◎小川 佳宏 宮崎 泰司	和泉 泰衛 木村 晋也 ○深水 圭	坂上 拓郎	緒方 正男	規程第3条2号による理事長が指名する外部委員 飯田香緒里		
理事会推薦	◎南学 正臣 柳田 素子	理事会推薦委員 松村 正巳		理事会推薦委員 次回理事会で選任			
監事	梶波 康二 ◎金井 隆典 ◎駒津 光久						

注1：理事・監事の◎印は令和6年度からの新任および再任の候補者 注2：専門医制度審議会委員の○印は、各地方委員会世話人

令和6年度（2024年度）委員・支部・専門医部会・専門委員・講演会会長一覧

医療安全委員会	ダイバーシティ推進委員会	支部代表	専門医部会 (支部部会会長)	専門委員	講演会
担当理事 次回理事会で選任  規程第3条2号による委員 * 任期2年 令和7年4月 麻生 好正 足立 健 磯部 紀子 小林 欣夫 田村 功一 塚本 和久 永原 章仁 原 眞純	担当理事 次回理事会で選任  規程第3条2号による委員 * 任期2年 令和7年4月 有岡 宏子 辻田 賢一 篁 俊成 中神 朋子 西川 典子 正木 崇生 山本 和子	担当理事 次回理事会で選任  北海道 高橋 裕樹 東北 安田 聡 関東 調整中 信越 曾根 博仁 東海 須田 隆文 北陸 絹川 弘一郎 近畿 塩島 一朗 中国 田邊 一明 四国 門脇 則光 九州 宮崎 泰司	担当理事 次回理事会で選任  会長 松村 正巳 副会長 小比賀美香子 大門 雅夫 幹事 編集担当 北島 研 濱口 杉大 講演会担当 原田 拓 川島 篤志 企画担当 後藤理英子 山本 祐 支部部会会長 北海道 神田 真聡 東北 井上 純人 関東 竹村 洋典 信越 金澤 雅人 東海 中村 真潮 北陸 齋藤 淳史 近畿 松本 正孝 中国 山根 弘路 四国 土橋 浩章 九州 吉野 俊平	資格認定試験委員会 委員長 宮崎 泰司 副委員長 調整中 専門医制度担当 青木 洋介 伊藤 俊之 伊藤 義彰 今川 彰久 上原 孝紀 上妻 謙 塩尻 俊明 鈴木 昌 長嶋 孝夫 西川 正憲 福田いずみ 宮崎 泰司 横尾 隆 社会保険担当 大屋敷一馬 黒川 峰夫 高橋 和久 平田 幸一 山内 敏正 横手幸太郎	第122回講演会 会長 竹原 徹郎 準備委員長 疋田 隼人 第123回講演会 会長 張替 秀郎 準備委員長 藤井 博司 第52回内科学の展望 会長 吉治 仁志 2024年度 生涯教育講演会会長 Aセッション 猪阪 善隆 Bセッション 有馬 寛 Cセッション 柴垣 有吾
<b>倫理委員会</b>	<b>学術委員会</b>				
担当理事 次回理事会で選任  規程第3条2号による委員 * 任期2年 令和7年4月 多賀谷悦子 竹石 恭知 成瀬 桂子 藤尾 圭志 南 博信	担当理事 次回理事会で選任  規程第3条2号による委員 * 任期2年 令和7年4月 小野寺 理 児玉 裕三 新村 健 西岡 安彦 藤井 隆夫 古川 裕 迎 寛 矢野 聖二 横尾 隆				
<b>AIプロジェクト委員会</b>					
規程第3条2号による委員 * 任期2年 令和8年4月 大塚 和朗 片岡 圭亮 佐藤 雅哉 鈴木 亮 中島 直樹 南学 正臣 平井 豊博 槇田 紀子 松村 正巳 松村 泰志	規程第3条4号による委員 * 任期2年 令和7年4月 堺田恵美子 中神 朋子				

【第9議案 資料】

令和6年度 評議員候補者一覧

【北海道】

北海道	赤倉 伸亮	渥美 達也	安齊 俊久	今本 千衣子	川西 讓児	小船 雅義	今野 哲	齋藤 高彦
	坂本 直哉	佐藤 伸之	高橋 裕樹	竹内 理恵	千葉 弘文	豊嶋 崇徳	仲瀬 裕志	長峯 美穂
	中村 昭伸	野津 司	久原 真	藤井 常志	藤谷 幹浩	古橋 真人	水上 裕輔	矢部 一郎
	吉田 英昭							

【東北】

青森	沖 元二	楠美 尚子	櫻庭 裕文	佐藤 温	田坂 定智	玉井 佳子	富田 泰史	富山 誠彦
	岩手 旭 浩一	石垣 泰	伊藤 薫樹	小野寺 美緒	前田 哲也	松本 主之	森野 禎浩	
	秋田 飯島 克則	奥山 慎	柴田 浩行	高橋 直人	中山 勝敏	松岡 悟	脇 裕典	渡邊 博之
	山形 上野 義之	太田 康之	鈴木 克典	中村 由紀子	横山 寿行	吉岡 孝志	渡辺 昌文	
宮城	大類 孝	片桐 秀樹	木田 真美	熊谷 浩司	佐藤 晃彦	佐藤 賢一	下平 秀樹	杉浦 久敏
	鈴木 匡子	田中 哲洋	中島 一郎	張替 秀郎	藤井 博司	正宗 淳	宮崎 真理子	森 建文
福島	安田 聡							
	池添 隆之	大平 弘正	風間 順一郎	片倉 響子	金井 数明	金子 知香子	島袋 充生	竹石 恭知

【関東】

群馬	池田 佳生	石井 秀樹	浦岡 俊夫	廣村 桂樹	和賀 一雄	渡辺 俊樹		
	栃木 麻生 好正	五十棲 一男	入澤 篤志	苅尾 七臣	鈴木 圭輔	田原 利行	冨塚 浩	豊田 茂
茨城	長嶋 孝夫	長田 太助	仁保 誠治	藤本 茂	松村 正巳	山本 博徳	頼 建光	
	茨城 鹿志村 純也	鴨志田 敏郎	草野 史彦	斉木 臣二	斎藤 知栄	島野 仁	瀬尾 恵美子	土屋 輝一郎
埼玉	檜澤 伸之	松本 功	山縣 邦弘	山田 幸太				
	埼玉 足立 健	安藤 聡一郎	池脇 克則	大島 直紀	岡 政志	岡田 浩一	川名 明彦	木村 文彦
千葉	黒巢 恵美	甲嶋 洋平	兒島 憲一郎	小山 卓史	菅原 斉	照井 康仁	長谷川 元	穂苅 量太
	持田 智	良沢 昭銘						
東京	浅沼 克彦	井上 大輔	上原 孝紀	海老沼 浩利	加藤 直也	河村 朗夫	桑原 聡	小林 欣夫
	五味 晴美	塚田 恵美子	塩尻 俊明	鈴木 昌	竹本 稔	中路 聡	中島 裕史	中世古 知昭
東京	中村 信	西野 隆義	松岡 かおり	松岡 克善	村井 弘之	横手 幸太郎		
	浅井 邦也	阿部 信二	阿部 雅紀	有岡 宏子	家田 真樹	井口 保之	池田 隆徳	石井 晴之
東京	石川 敏夫	石原 寿光	市川 幹	市川 弥生子	市原 淳弘	糸井 隆夫	岩切 勝彦	上野 博則
	内田 信一	江頭 正人	大久保由美子	大月 道夫	大西 真由美	岡本 朋	小川 哲也	冲永 寛子
東京	奥村 恭男	片岡 圭亮	金井 隆典	金子 祐子	亀田 秀人	菅野 義彦	木内 章裕	岸 一馬
	木村 和美	黒川 峰夫	黒坂 大太郎	桑名 正隆	上妻 謙	後藤 明彦	駒形 嘉紀	権 寧博
東京	酒井 謙	坂巻 文雄	笹野 哲郎	猿田 雅之	椎尾 康	柴田 茂	島田 浩太	清水 聡一郎
	新家 俊郎	鈴木 毅	鈴木 祐介	鈴木 亮	須永 眞司	清家 正博	副島 京子	染谷 泰寿
東京	高橋 和久	高橋 俊雅	多賀谷 悦子	高山 信之	田中 明彦	田中 佐和子	田村 直人	塚本 和久
	堤 武也	戸田 達史	内藤 俊夫	中神 朋子	中澤 敦	中嶋 秀人	永原 章仁	中原 仁
東京	中村 英樹	南学 正臣	仁藤 智香子	橋本 正良	服部 信孝	林 香	久松 理一	平澤 恵理
	弘世 貴久	福田 いずみ	福永 興壱	藤尾 圭志	藤ヶ崎 浩人	藤城 光弘	放生 雅章	星野 純一
東京	三瀬 直文	南野 徹	宮崎 泰成	村崎 かがり	森 保道	安田 和基	保田 晋助	矢野 真吾
	山内 敏正	山口 淳一	山口 博樹	山田 哲也	横尾 隆	横田 隆徳	吉田 仁	吉村 道博
神奈川	四柳 宏	綿田 裕孝						
	明石 嘉浩	阿古 潤哉	新井 文子	一城 貴政	岩瀬 滋	岡 正直	小川 吉明	小澤 秀樹
神奈川	加川 建弘	金子 猛	川田 浩志	川畑 仁人	國島 友之	柴垣 有吾	鈴木 隆浩	曾根 正勝
	竹内 康雄	田中 章景	田村 功一	寺内 康夫	猶木 克彦	仲里 朝周	中島 秀明	永田 栄一郎
神奈川	西川 正憲	西山 和利	野崎 博之	原 眞純	平澤 晃	前田 慎	松澤 陽子	峯下 昌道
	守矢 英和	山岡 邦宏	山野 嘉久					
山梨	今井 恭史	上野 祐司	梅谷 健	桐戸 敬太	佐藤 明	副島 研造	土屋 恭一郎	中島 歩

【信越】

新潟	五十嵐 修一	猪又 孝元	小野寺 理	菊地 利明	佐藤 和弘	曾根 博仁	寺井 崇二	中村 裕一
	細野 浩之							
長野	梅村 武司	桑原 宏一郎	駒津 光久	清水 雄策	鈴木 尚美	関島 良樹	立花 直子	花岡 正幸
	武川 建二	矢崎 善一						

【東海】

静岡	乾 直輝	加藤 明彦	白井 直人	杉本 健	須田 隆文	戸川 証	中村 友彦	前川 裕一郎
	増田 昌文	丸山 保彦	八木 健					
愛知	天野 哲也	有馬 寛	飯田 真介	井澤 英夫	石井 誠	伊藤 理	今泉 和良	大宮 直木
	春日井 邦夫	片岡 洋望	勝野 雅央	加藤 泰久	神谷 英紀	川嶋 啓揮	河野 彰夫	後藤 洋二
愛知	近藤 康博	鈴木 敦詞	鈴木 隆史	瀬尾 由広	高見 昭良	道勇 学	成瀬 桂子	新実 彰男
	長谷川みどり	濱島 英司	濱野 高行	廣岡 芳樹	松川 則之	丸山 彰一	室原 豊明	安井 敬三
愛知	安岡 秀剛	渡辺 源市						

<b>三重</b>	小林 哲	新堂 晃大	谷口 彰	俵 功	土肥 薫	中川 勇人	中島 亜矢子	真鈴川 聡
<b>岐阜</b>	牛越 博昭	大倉 宏之	清水 雅仁	下畑 享良	大洞 尚司	鶴見 寿	三輪 佳行	森田 浩之
	矢部 大介							

【北 陸】

<b>富山</b>	絹川 弘一郎	酒井 明人	佐藤 勉	中辻 裕司	藤下 隆	安田 一朗	山本 善裕	
<b>石川</b>	朝比奈 正人	居軒 功	大野 秀棋	梶波 康二	熊代 尚記	坂尻 顕一	篁 俊成	高村 雅之
	土島 睦	古市 賢吾	正木 康史	宮本 敏浩	矢野 聖二	山下 太郎	和田 隆志	
<b>福井</b>	赤井 雅也	荒木 英雄	石塚 全	岩崎 博道	岡田 映子	多田 浩	遠山 直志	中本 安成
	山内 高弘							

【近 畿】

<b>滋賀</b>	赤松 尚明	雨森 正洋	伊藤 俊之	漆谷 真	久米 真司	醍醐 弥太郎	辻川 知之	中川 義久
	中野 恭幸	村田 誠						
<b>京都</b>	荒井 宏司	伊藤 義人	魚嶋 伸彦	黒田 純也	沢田 尚久	妹尾 浩	高折 晃史	高島 啓文
	高山 浩一	田中 誠	中島 貴子	平井 豊博	福井 道明	的場 聖明	武藤 学	森信 暁雄
	柳田 素子	横井 宏和						
<b>大阪</b>	荒若 繁樹	有馬 秀二	猪阪 善隆	石田 永	伊藤 量基	伊藤 義彰	今川 彰久	繪本 正憲
	大矢 亮	掛屋 弘	紙森 隆雄	川口 知哉	川崎 靖子	河田 則文	日下 茂	熊ノ郷 淳
	倉田 宝保	坂田 泰史	塩島 一朗	柴山 浩彦	下村 伊一郎	杉浦 寿央	田口 晴之	武内 徹
	竹原 徹郎	辰巳 嘉英	辻 直子	中澤 学	長門谷 克之	長沼 誠	西川 浩樹	蓮尾 英明
	林 秀敏	疋田 隼人	藤阪 保仁	藤原 靖弘	船内 正裕	星賀 正明	保仙 直毅	堀尾 武史
	松本 久子	三井 良之	村田 佳織	薬師寺 祐介	八幡 兼成	吉田 耕一郎		
<b>奈良</b>	赤井 靖宏	加藤 久宗	斎藤 こずえ	杉江 和馬	高橋 裕	鶴屋 和彦	中室 卓也	羽白 高
	室 繁郎	吉治 仁志						
<b>和歌山</b>	上野山 義人	北内 信太郎	北野 雅之	園木 孝志	豊田 康誠	廣西 昌也	藤井 隆夫	松岡 孝昭
	山本 信之							
<b>兵庫</b>	石原 正治	小川 涉	奥田 志保	小武 道雄	河崎 悟	木島 貴志	岸本 一郎	木村 卓
	児玉 裕三	小山 英則	新崎 信一郎	新村 健	竹岡 浩也	古川 裕	松本 理器	南 博信
	安友 佳朗	山浦 泰子	吉本 健朗					

【中 国】

<b>岡山</b>	石浦 浩之	石田 直	上村 史朗	大塚 文男	大塚 基之	小川 さえ子	片岡 仁美	金藤 秀明
	塩谷 昭子	瀧川 奈義夫	福田 順子	前田 嘉信	守田 吉孝	八木田 佳樹	和田 淳	和田 秀穂
<b>鳥取</b>	磯本 一	河村 浩二	千酌 浩樹	橋本 潔	花島 律子	森田 照美	山崎 章	山本 一博
<b>島根</b>	石原 俊治	磯部 威	小田 強	金崎 啓造	鈴木 律朗	田邊 一明	長井 篤	古田 賢司
<b>広島</b>	一戸 辰夫	上田 浩徳	岡 志郎	小田 弘明	中野 由紀子	服部 登	正木 崇生	丸山 博文
<b>山口</b>	太田 康晴	佐野 元昭	高見 太郎	寺井 佳子	牧野 泰裕	松永 和人		

【四 国】

<b>徳島</b>	和泉 唯信	恵美 滋文	佐田 政隆	高山 哲治	西岡 安彦	葉久 貴司	脇野 修	
<b>香川</b>	市来 智子	尾立 磨琴	門脇 則光	小原 英幹	辻 晃仁	筒井 朱美	西山 典子	南野 哲男
	村尾 孝児							
<b>高知</b>	有井 薫	井上 眞理	内田 一茂	北岡 裕章	小島 研介	寺田 典生	藤本 新平	
<b>愛媛</b>	大藏 隆文	大澤 春彦	大八木 保政	川本 龍一	竹中 克斗	中西 徳彦	日浅 陽一	山口 修

【九 州】

<b>福岡</b>	赤司 浩一	足立 弘明	磯部 紀子	井上 久子	衛藤 徹也	岡本 勇	小川 佳宏	片岡 雅晴
	川口 巧	川嶋 恒典	川浪 大治	北園 孝成	黒松 亮子	紫原 美和子	須藤 信行	高松 泰
	田中 優子	田中 良哉	長藤 宏司	野村 政壽	畠山 定宗	原田 大	平井 郁仁	深水 圭
	福本 義弘	藤田 昌樹	星野 友昭	升谷 耕介	三浦 伸一郎	矢寺 和博	吉田 典子	
<b>佐賀</b>	青木 洋介	荒金 尚子	江崎 幹宏	木村 晋也	小池 春樹	高島 洋	野出 孝一	水田 敏彦
<b>長崎</b>	有吉 紅也	和泉 泰衛	大津留 泉	川上 純	辻野 彰	前村 浩二	宮崎 泰司	迎 寛
<b>大分</b>	伊藤 彰	緒方 正男	柴田 洋孝	柴富 和貴	高橋 尚彦	宮崎 英士		
<b>熊本</b>	植田 光晴	笠岡 俊志	窪田 直人	坂上 拓郎	坂本 知浩	竹下 政一	田中 靖人	辻田 賢一
	掃本 誠治							
<b>宮崎</b>	海北 幸一	河上 洋	楠元 寿典	下田 和哉	細川 步	松元 信弘	宮崎 泰可	
<b>鹿児島</b>	浅川 明弘	石塚 賢治	井上 博雅	大石 充	高嶋 博	田村 幸大	西尾 善彦	東元 一晃
<b>沖縄</b>	楠瀬 賢也	仲吉 朝邦	益崎 裕章	宮城 政剛	山本 和子			

以上 685名